選挙の大切さを学ぼう

高校で選挙出前授業を実施

12月13日、氷上西高校で、3年生の生徒35人を対象に、選挙の意義や方法を学ぶ「選挙出前授業」が行われました。選挙を通して政治に参加することの大切さを学んだ生徒たちは、本番で使う投票箱などを使って模擬選挙も体験しました。

授業を受けた生徒は「19歳の投票率が低いことを初めて知った。選挙の大切さを意識して、今後も投票に行きたい」と話しました。

模擬投票を行う生徒のみなさん

市民の最も身近な相談役

民生委員・児童委員に辞令交付

12月15日、春日文化ホールで新任の民生委員・児童委員195人に辞令を交付し、退任の122人に感謝状が授与されました。

辞令を受けた民生委員・児童委員の代表者は「児童や高齢者などへの虐待や詐欺被害が増加するなか、市民の最も身近な相談役として職務を遂行し、地域福祉の充実に努めていきたい」と決意を述べました。

委嘱状を受ける民生委員・児童委員地域代表者

冬の丹波路を快走！

丹波市ちーたん駅伝2019開催

たすきをつなぎ快走する走者たち

12月15日、三ッ塚史跡公園周辺で丹波市ちーたん駅伝2019が開催されました。地元の小中高生から高齢者まで330人が出場し、4人1組でたすきをつなぎ健脚を競いました。

出走した中学生は「マラソンとは違い4人のチームで走るので、チームに迷惑をかけないように一生懸命走りました。沿道からの声援が励みになりました」と達成感をにじませました。

生花松とアレンジメントを寄贈

市役所を華やかに彩る

若松を寄贈した丹波若松生産者会のみなさん

12月25日、山南地域の丹波若松生産者会から生花松とアレンジメントフラワーの寄贈がありました。同地域の坂尻地区は、若松の三大生産地の1つとして、28軒の農家が国内生産量の約3割を生産し、地域の特産を支えています。

同会の浅田浩伸会長は「松は1年中青々としていることから、不老長寿の縁起物。お正月にはぜひ若松を飾ってほしい」と話しました。

ティラノサウルスの全身骨格模型を展示！

ちーたんの館 冬期特別展が開幕

12月21日、丹波竜化石工房ちーたんの館の冬期特別展「若きティラノサウルス　ジェーン」が開幕しました。丹波市でのティラノサウルス類発見10周年を記念した同展では、3月1日までティラノサウルスの幼体「ジェーン」の全身骨格模型などが展示されます。

来場者たちは天井に付きそうなほど大きな模型を見上げ、恐竜の時代に思いをはせていました。

恐竜の全身骨格模型を見上げる親子

丹波市・福知山市・朝来市３市連携

まちづくり互近助（ごきんじょ）サミット開催

12月14日、丹波市・福知山市・朝来市それぞれの地域でまちづくりに取り組む自治協議会などの関係者が集い、地域づくりについてお互いに学びあう「３市連携まちづくり互近助（ごきんじょ）サミット」がポップアップホールで開催されました。

各協議会の事例発表後に行われた交流会では、担い手の育成など様々な地域課題の解決に向けて、熱心な意見交換が行われました。

事例発表をもとに楽しく意見交換する参加者たち

自分の幸せについて考えてみよう

Waku × Doki 交流カフェ開催

将来の夢ややりたいことについて発表しあう参加者たち

12月15日、市民プラザで、兵庫県広報官の湯川カナさんを講師に迎えて、人生100年時代を前に自分の幸せややりたいことについて考えるWaku × Doki交流カフェが開催されました。

参加者たちは「小学校6年生の時の将来の夢」から自分の原点を振り、「人生を人任せにしないで、自分の好きなことをして、これからの人生も楽しみたい」と笑顔で話しました。

看護専門学校・神戸医療福祉専門学校

多職種連携教育 2校合同学習を実施

看護専門学校に集まって意見交換する学生たち

12月16日、看護専門学校で初めて、神戸医療福祉専門学校との合同学習が行われました。看護・理学療法・言語聴覚の各分野を学ぶ学生が、互いに異なる分野についての見識を広め、医療の現場で役立てることが目的です。

参加した学生は「他の専門職種の人の役割や支援の仕方を学ぶ貴重な機会になった。今後の学習にも役立ちそうです」と話しました。